

佐藤あいの誕生日でもある5月26日より 足立区議会議員としての任期がスタート。

6月初旬には臨時会、6月下旬から7月上旬には第二回定例会、と初めての議会に参加をいたしました。まだまだ学ぶことばかりではございますが、みなさまのご要望をおひとつおひとつ叶えていくためにも精進してまいります。

都民ファーストの会 足立区議団 初の代表質問

第二定例会では幹事長の中島こういちろう区議が、主に学童保育・いじめ対策・防犯対策などについて質疑を行いました。会派として質疑の内容を一緒に検討し、佐藤あいが訴えていきたい内容も反映しました。

防犯対策 防犯カメラや防犯フィルムの足立区内導入助成制度が決定！

学童保育 延長保育施設の拡充、地域ごとの待機児童対策、夏休み中の配食サービスの実証実験促進！



中島区議とともに2名で「都民ファーストの会足立区議団」という会派を結成

足立区の都民ファーストの会は後藤都議と合わせて3名体制に。近藤区長と東京都との連携をさらに強めていきます。



都民ファーストの会足立区議団として足立区の様々な団体様からご要望をヒアリングさせていただきました。後藤なみ都議にも同席いただき、ご要望の内容によっては東京都とスムーズに連携出来るよう、お話を伺いました。お話を伺って初めてわかるお困り事もありたくさんの気付きをいただき勉強になる事ばかりでした。いただいたお声をしっかりと届けていける様に頑張って参ります。引き続き些細なことでもご意見やご要望をお寄せくださいませ。

地域活動も継続！

所属するNPOの活動で、セミナー講師を務めました。佐野地域学習センターにて「専門家に学ぶ終活セミナー」全6回のうち第2回2023年11月4日（土）に『空き家放置のリスクとトラブル防止・事例紹介』というテーマで講師を務める予定です。





足立区で暮らす私たちが、
足立区をより良い街に変えていきましょう！
～ひとつひとつの想い・お声を区政に届けます～

公式サイト
佐藤あい公式サイト

都民ファーストの会 区政報告レポート

佐藤あい

足立区議会議員

梅田在住 3児のママ



Profile

佐藤あいプロフィール

1984年5月生まれの39歳。足立区に住んで12年。現在9歳、6歳、0歳のこどもを育てる3児のママです。現在足立区梅田在住、義母と同居中、実母も足立区在住。民間企業・医療機関勤務を経て、足立区出身の夫と区内で不動産会社を経営。宅地建物取引士、空き家相談士などを保有。子ども支援団体理事、シニア支援団体所属。



東京都議会議員
後藤なみ

私も連携しています！

ご意見やアイデアをお寄せください！

satoai.adachi@gmail.com
佐藤あい事務所 070-9098-7595

twitter　Instagram　Facebook　LINE公式

佐藤あい
初の代表質問

初登壇は、8つのテーマで質問をいたしました。



【産後ケア施設拡充について】

足立区において、産後ケア施設の数はまだまだ少なく、さらに地域格差もある。産後ケア施設拡充の必要性について質疑。
江北にデイ型を新たに新設に向け準備が進みます！



【公共交通について】

路線バスやコミュニティバスの相次ぐ減便や廃線等により、特に千住常東・梅田・平野地域などを中心にお困りの声が多く寄せられている。新しい公共交通の仕組みの展開を、実証実験を行いながら進めていく必要があると質疑。

【その他のテーマ】

- 区内いじめゼロに向けた取組みに関して
- HPVワクチンの男児接種助成に関して
- 災害防犯対策強化で区民の暮らしと住居を守る取り組みについて（ペット同行避難・細街路整備等）
- 梅島・梅田地区のまちづくりについて

など…

皆様から頂いたお声を政策に

常任委員会は『文教委員会』、特別委員会は『子ども・子育て支援対策調査特別委員会』に所属しています。

佐藤あいの政策にも掲げている教育や子育てに関わる委員会となり、初の委員会では「夏休みの子ども居場所」について学童保育や放課後子ども教室の拡大を含めて質疑・提案をいたしました。
佐藤あいのもとにも、学童に落ちてしまった方を含めて、学童保育に通っていないお子様をお持ちの多くの保護者の方から「夏休みだけでも学童に通わせたい」「夏休みなど長期学校休業時に子どもに留守番をさせて仕事に行くのが心配」などのお声が寄せられております。
足立区としても問題意識を感じていただくことが出来、前向きに検討する兆しが見えてきました。学童待機児童の問題を含め、引き続き要望を出し議論を深めて参ります。



足立区の保育園の待機児童ってゼロなの？

保育園の待機児童対策を強く進めてきた成果として、令和5年4月1日現在では待機児童が解消されました。（待機児童0人）しかし、年度途中では多くの待機児童がいるのが現状であり、区民に現状を正しく知っていただくためにも、年度途中の待機児童数の集計結果も早期に公表をするよう求め、公表の準備を進めていただけるという答弁がありました。
このような細かな部分も含め、小さなことから、ひとつひとつより良い区政へと尽力して参ります。



お困りごとなど、お気軽にご連絡ください

愛であふれる足立区に！